

31	自助・共助・公助	学習日	月	日	名前：
----	----------	-----	---	---	-----

教科書p192～193

1. 自助・共助・公助

防災のためにはそれぞれの役割がある

自分（家族）の身を自分（家族）で守る = (1 )

そのためにできることは何？

近隣・地域の人と協力して自分たちを守る = (2 )

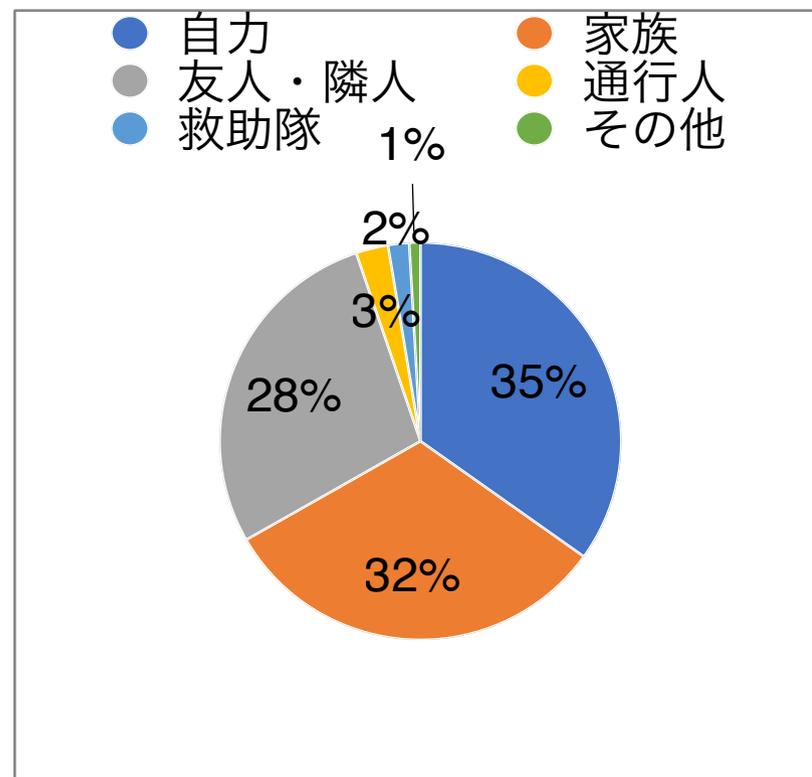
そのためにできることは何？

国や自治体による支援 = (3 )

そのためにやっていることは何？

公助は災害発生時にうまく機能しないことがある

例) 阪神淡路大震災の時に、生き埋めや閉じ込められた人は誰に救助されましたか？



2. 災害対策と復旧・復興

災害が起こる前に、災害の対策を行う必要がある = (4 )  
減災も、自助・公助・共助に分けることができる

復旧・復興も自助・共助・公助に分けることができる。

共助について考えてみましょう

あなたが住んでいる状況を前提にしてください。地震が発生し、10分で前例のないほどの津波があなたの住んでいる地域にやってきます。あなたは隣の家のお年寄りに逃げるよう声をかけますか？

Yes ・ No

あなたは避難所に逃げてきました。しばらくの間避難所生活です。あなたは若くて、優しく、力持ちなので避難所のみんなから頼りにされるようになりました。しかし、もうすぐ期末テストがあり、地理の勉強をしなくてはなりません。あなたは手伝いを断って勉強時間を確保しますか？

Yes ・ No